

クィーンズランド州のアポストロ教会の信条による 教理問答集 (北地方)

翻訳

新改訳聖書

翻訳：新改訳聖書刊行会

発行：日本聖書刊行会

(2005年 5刷)

教理問答集の訳：剣持由美、ドナ・クロース片平

[アポストロ教会]は「使徒教会」の意味です。翻訳のため「使徒教会」を使いさせていただきます。

シナイ山で神様がモーセに与えられた 十戒 出エジプト20章

1. 「わたしは、あなたをエジプトの国、奴隷の家から連れ出した、あなたの神、主である。あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があってはならない。
2. 「あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形を造ってはならない。それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神、わたしを憎む者には、父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代まで施すからである。
3. 「あなたは、あなたの神、主の御名を、みだりに唱えてはならない。主は、御名をみだりに唱えるものを、罰せずにはおかない。
4. 「安息日を覚えて、これを聖なる日とせよ。六日間、働いて、あなたのすべての仕事をしなければならぬ。しかし、七日目は、あなたの神、主の安息である。あなたはどんな仕事もしてはならない。—あなたも、あなたの息子、娘、それにあなたの男奴隷や女奴隷、家畜、また、あなたの町囲みの中にいる在留異国人も— それは主が六日のうちに、天と地と海、またそれらの中にいるすべてのものを造り、七日目に休まれたからである。それゆえ、主は安息日を祝福し、これを聖なるものと宣言された。
5. 「あなたの父と母を敬え。あなたの神、しゅが与えようとしておられる地で、あなたの年齢が長くなるためである。
6. 「殺してはならない。
7. 「姦淫してはならない。
8. 「盗んではならない。
9. 「あなたの隣人に対し、偽りの証言をしてはならない。
10. 「あなたの隣人の家を欲しがってはならない。すなわち隣人の妻、あるいは、その男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを、欲しがってはならない。」

マルコ福音書 12章に記録されている イエスが教えた掟

マルコ福音書 12章 29~31節

イエスは答えられた。「一番たいせつなのはこれです。『イスラエルよ。聞け。われらの神である主は、唯一の主です。心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』次にはこれです。『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』この二つより大事な命令は、ほかにありません。」

クィーンズランド州のアポストロ教会の信条による 教理問答集

- 第一問** 私たちが見る大自然、天と地、動物や植物の種類などは、どうやって存在するようになりましたか。
- 答え** 全能の神は力ある言葉により、何もないところから天と地とそのすべてを創造しました。神の六日間で完成されて、とても良いとされました。
(創世記 1章、ヘブル 11章 3節、ネヘミア記 9章 6節、ヨブ記 26章 7節、詩篇 102章 25節、使徒の働き 14章 15節)
- 第二問** 神の創造で、一番大事なことは何ですか。
- 答え** 神はご自身の似姿に男を造り、そして彼の助け手として、女を創造したところです。
(創世記 1章 26~27節、コロサイ 3章 10節)
- 第三問** 「神の似姿に創造された」という意味は何ですか。
- 答え** 神は三位一体の存在、「Father 父なる神、Son 御子と Holy Spirit 聖霊」なので、人間にも「body 肉体、soul 魂と spirit 霊」の順番に造られました。
(創世記 2章 7節、マタイ 10章 28節、第1テサロニケ 5章 23節、ヤコブ 2章 26節)
- 第四問** 神が最初の男「アダム」、そして彼から最初の女「エバ」を創造した理由は何でしょうか。
- 答え** 人間が地球に満たして、子供を生み、彼らも神に栄光を表すため、そして永遠に天国で神と共に住めるように創造されました。
(創世記 1章 28節、第1コリント 10章 31節、詩篇 73章 24~26節、ヨハネ 17章 22~24節)
- 第五問** 天に住んでいた創造された者（天使）は、皆、この計画に対してよく思ったでしょうか。
- 答え** 違います。サタンという大天使と彼に従っている天使たちは、人間ではなく彼らが、神の栄光ある天国で、神と共にいるべきだと考えました。
(創世記 3章 13~15節、黙示録 12章 9~10節、黙示録 20章 2節)
- 第六問** 神は、特別にアダムとエバの将来のためにどんな契約を作りましたか。
- 答え** もし人間が完全に神に従うなら、永遠に生きることを神が約束しました。一つだけ条件がありました。それは、善悪の知識の木から実を取って食べてはいけないことでした。もし食べたら、死という罰が与えられます。
(創世記 2章 16~17節、箴言 11章 19節、エゼキエル書 18章 4節)

第七問

アダムとエバは、創られたときのままでしたか。

答え 違います。サタンの誘惑によって、神との約束を破り、神に従わなかったので自分の行為を正当化しようとしました。（創世記 3 章 1~13 節）

第八問

その結果は何でしたか。

答え 神はアダムとエバをエデン園から追放しました。そして、人間の体はいつか死ぬことになりました。永遠のものである人間の魂には、神の裁判を待っている間のため場所を用意しました。そこは、「地獄」といいます。

（創世記 3 章 24 節、創世記 3 章 19 節、詩編 9 章 17 節、詩編 16 章 10 節、黙示録 20 章 12~13 節）

第九問

この罰のせいで、アダムとエバから生まれた子孫（つまり、全ての人間）にはどうい影響がありますか。

答え 私たち皆、生まれた時にアダムとエバからの肉体を相続したので、原罪の罰も相続します。（ローマ 5 章 12 節、第一コリント 15 章 22 節、詩編 51 章 5 節）

第十問

これで、神が人間に対する計画が終わりましたか。

答え そうではありません。神は変わらない方で、ふさわしい時に、人間に救われる道を与えるようにしました。男も女も、もう一度「神の子供」として生きられるように、そして神の約束が受け取ることができるように、神は救いの計画を用意しました。

（出エジプト 3 章 14 節、マラキ書 3 章 6 節、ヤコブ 1 章 17 節、創世記 3 章 15 節）

第十一問

その後、神はどのように人間を教え、導いてきましたか。

答え 4000 年間ぐらい、神は人間に偉大な力を目に見える形で表しました。世界中の洪水や、バベルで民族を分けたことや、特別な民族を選んだことや、その民族に約束の地を与えたことや、その民族に律法とささげものの知識を与えて、そしてその民族を預言者のことばによって、神は導いてきました。それにしても、人間はまだ罪を行ったので、神の約束した永遠のいのちが得られませんでした。

（創世記 6 章 7~8 節、創世記 11 章 9 節、創世記 7 章 19 節、出エジプト 14 章 29~30 節、出エジプト 20 章、マタイ 23 章 34 節、マラキ書 4 章 4~5 節）

第十二問

神は人間に「永遠のいのち」の約束を再び人間に与えるために何をなさいましたか。

答え 神は、ひとり子のイエス・キリストを送ってくださり、その偉大な愛を世に表しました。そのひとり子が世に来た理由は、神の「第二の造られた人間」になり、神の敵、罪・地獄・死より勝利して、そして新しい生き方を教えるためでした。

（第一ヨハネ 5 章 11 節、ヨハネ 1 章 1~14 節、ヨハネ 3 章 16 節、ヘブル 2 章 14 節、ルカ 1 章 32 節、ルカ 2 章 1~15 節）

第十三問

この「第二の人間」はどのように造られましたか。

答え 聖霊により、乙女マリアから生まれました。最初に霊によって生まれ、そして肉体によって生まれたので、アダムとエバの原罪を相続しませんでした。

（マタイ 1 章 23 節、ルカ 1 章 26~35 節）

第十四問

どうやって敵である「罪」に勝利できましたか。

答え イエス・キリストは世で過ごした一生の間、罪の誘惑に負けず、罪のない者・完全な「いけにえ」として世の全ての人の罪の罰を代わりに受けました。

（マタイ 4 章 11 節、ヨハネ 1 章 29 節、ヘブライ 4 章 15 節、ヘブライ 9 章 26 節、第一ヨハネ 1 章 7 節）

第十五問

どうやって敵である「地獄」に勝利できましたか？

答え 十字架につけられた後、イエス・キリストの魂は、全ての人間の運命である地獄に行きました。しかし、罪に勝利し、神に信頼したため、地獄の間に永遠にうち勝つ力があったのです。

(ヨハネの黙示録 1 章 18 節、ルカ 23 章 43 節、エペソ 4 章 8～10 節、第一ペテロ 3 章 19 節)

第十六問

どうやって敵である「死」に勝利できましたか。

答え 死の三日後にイエス・キリストは復活し、多くの人に姿を現しました。これにより、死に勝利できることが私たちに示されました。

(ヘブライ 2 章 14 節、ルカ 24 章 5～7 節、ルカ 24 章 39 節、ヨハネ 20 章 29 節、第一コリント 15 章 4～8 節)

第十七問

イエス・キリストが次に果たすべき役割は何でしたか。

答え 信仰によって全ての人が入れることのできる権利への道を備えました。その権利とは、天国に神と共に住み、神の栄えの中での永遠のいのちを得ることです。

(エペソ 2 章 4～5 節、第一コリント 3 章 11 節、第一ヨハネ 2 章 1 節、第一コリント 15 章 20～21 節)

第十八問

地上でどのようにそれが達成されましたか。

答え 主は、全世界共通の、使徒による教会を建てられました。天国に上げられ教会のかしらとなり、教会を導くための聖霊を送り、私たちの預言者・大祭司として、神と人とのかけ橋になり、永遠に神の右に座に着かれました。イエス・キリストが再び世に送られ、私たちの王の王となるその日までです。(ヨハネ 20 章 21 節、ヨハネ 15 章 16 節、使徒の働き 1 章 8～9 節、使徒の働き 2 章 1～4 節、エペソ 5 章 23 節、1 テモテ 2 章 5 節、ヘブライ 6 章 20 節)

第十九問

教会の役割と目的は何ですか。

答え 使徒教会の目的は、全ての人をイエス・キリストの恵みに導き、人々を神と和解させ、聖霊に導かれて子供のような信仰で、イエス・キリストの力強く栄光に満ちた再臨の時の花嫁として備えることです。

(エペソ 2 章 4～5 節、第二コリント 5 章 20 節、ヨハネ 16 章 13～14 節、マタイ 24 章 31 節)

第二十問

私たちがこの世を去ると、教会での居場所はなくなるのでしょうか。

答え いいえ。私たちの主イエス・キリストは、罪・地獄・死に勝ち、この世で主の恵みの中で自分を整えた人たちの魂に二つの場所を用意しました。しかし教会は常に一つで、三つの場所にそれぞれ教会員がいるのです。

(ヨハネ 14 章 1～4 節、ローマ 14 章 8～9 節、ローマ 1 章 17 節、エゼキエル 41 章 16 節、エゼキエル 42 章 3～6 節)

第二十一問

神のみことばによると、これらの三つの場所はどこでしょうか。

答え 地上の生きた教会、殉教者のための金の祭壇、そして主イエス・キリストの召しに答えた魂のためのパラダイスです。(第一ペテロ 2 章 5 節、黙示録 6 章 9～11 節、ルカ 23 章 43 節、ローマ 3 章 24～26 節、第二コリント 12 章 9 節、マタイ 16 章 24 節、第二コリント 12 章 4 節、黙示録 2 章 7 節)

第二十二問

神は教会がうまく機能するための秩序を設けましたか。

答え はい。神は秩序の神であり、教会は使徒、預言者、伝道者、牧師そして教師という秩序の中で機能します。神の家とされ、使徒と預言者の土台の上に建てられ、イエス・キリストご自身が礎石です。

(創世記 2 章 10～14 節、エゼキエル 10 章 14 節、エペソ 4 章 11～13 節、黙示録 4 章 4～11 節)

第二十三問 使徒教会はキリストによって建てられた後、繁栄しましたか。

答え はい。使徒行伝は教会に与えられた成長と祝福を記していて、使徒たちの宣教は聖霊により導かれました。

(使徒の働き 1 章 26 節・2 章 41 節・2 章 47 節・8 章 14 節・10 章 47 節・23 章 11 節)

第二十四問 なぜ生きた使徒たちの使徒教会は継続しなかったのでしょうか。

答え 牧会者は自分たちを昇進させ、主に使徒宣教を続けて頂くことを求めませんでした。そして使徒の働きを、神の秩序を切り離れた人の手による働きに変えてしました。

(第二テサロニケ 2 章 3~4 節、ヨエル 1 章 1~7 節、第二コリント 11 章 13~15 節)

第二十五問 この行動による結果は何でしたか。

答え 教会は聖霊の導きを失い、多くの賜物や祝福はなくなり、人間の知恵と規則による教会は闇に進んでいきました。

(箴言 1 章 7 節、イザヤ 47 章 10~11 節、ヨエル 1 章 13~14 節、第一ヨハネ 5 章 9 節)

第二十六問 神はこれらの出来事を喜びましたか。

答え いいえ。イエス・キリストはアルファでありオメガ、最初であり終わりです。主の約束によれば、再び使徒教会は建てられ、生きた使徒たちが世に恵みをもたらし、主の約束を成就します。

(ヨエル 2 章 23 節、マタイ 28 章 20 節、ヤコブ 5 章 7 節)

第二十七問 教会にとって使徒の役割は何ですか。

答え 使徒は主イエス・キリストの大使であって、主の教えと命令を託された人々であり、管理者であり、賜物を持ち、証印を押された人々です。罪のゆるしと恵みを宣べ伝えます。

(ヨハネ 17 章 18~20 節、マタイ 28 章 18~20 節、第二コリント 5 章 18~21 節、使徒の働き 6 章 6~7 節・8 章 17 節)

第二十八問 どのようにしてキリストの恵みが教会に与えられますか。

答え 説教のみことば、罪の赦し、そして聖礼典によります。

(マタイ 26 章 13 節、ヨハネ 20 章 21~23 節、マタイ 28 章 18~20 節、ヨハネ 3 章 5~8 節)

第二十九問 使徒教会には聖礼典がいくつありますか。

答え 三つです。洗礼（水による）、聖さん、そして証印です。

(マタイ 28 章 19 節、マタイ 26 章 26~29 節、ヨハネ 6 章 53~54 節、エペソ 1 章 13 節、エペソ 4 章 30 節)

第三十問 聖書によると、天に証人は何人いますか。

答え 三人です。父、ことば（み子）、聖霊で、この三人は一つです。

(第一ヨハネ 5 章 7 節、マタイ 3 章 16~17 節、マタイ 28 章 19 節、第一ペテロ 1 章 2 節)

第三十一問 教会にはいくつ証しがありますか。

答え 三つです。水と、血と、霊です。この三つは一つです。

(第一ヨハネ 5 章 6・8 節、使徒の働き 10 章 47 節、黙示録 1 章 5 節・5 章 9 節・7 章 14 節・22 章 17 節)

第三十二問 水による洗礼により、私たちは何を受けますか。

答え 世から離れ原罪からあがなわれ、キリストのいのちの書に記されます。

(ヨハネ 3 章 5 節、マルコ 16 章 16 節、第一コリント 12 章 13 節、ガラテヤ 3 章 27 節、エペソ 5 章 26~27 節、黙示録 20 章 15 節)

第三十三問 聖さん式にあずかることで、私たちは何を受けますか。

答え キリストの義による罪の赦しを受けます。(第一ヨハネ 1 章 7 節、第二コリント 5 章 21 節、

マタイ 26 章 28 節、黙示録 19 章 8 節、第二ペテロ 1 章 1 節、第一ペテロ 2 章 24 節)

第三十四問 証印により私たちは何を受けますか。

答え 聖霊の油そそぎを受けます。

(マタイ 3 章 16~17 節、第一コリント 12 章 13 節、ローマ 6 章 3~4 節、ヨハネ 14 章 17 節、エペソ 4 章 30 節)

第三十五問 証印による聖霊の油そそぎで、神は私たちに何を与えてくれましたか。

答え この内なる霊は私たちがキリストの似姿になるように備え、主が再び地上に来られる時に私たちが復活するための準備をします。

(ローマ 8 章 14~16 節、第一コリント 6 章 19~20 節、第二コリント 3 章 18 節、第一テサロニケ 4 章 15~17 節)

第三十六問 なぜ私たちは主イエス・キリストがすぐ来られると信じているのですか。

答え 主と預言者によってしるしが与えられ、聖書によると千年は一日のようだからです。

(マタイ 24 章、使徒の働き 1 章 11 節、ヘブライ 9 章 28 節、黙示録 3 章 11 節、第二ペテロ 3 章 8 節)

第三十七問 キリストの再臨の前にこの地はどうなりますか。

答え 聖書によると、使徒教会は大迫害を受け、サタンの道により支配する力が生まれ、神やキリストを礼拝しないよう人にはたらく力を施行します。

(黙示録 13 章 6~8 節・13 章 16~17 節・13 章 13~14 節、マタイ 23 章 21~22 節)

第三十八問 この間、私たちはどうすべきですか。

答え 全ての迫害や試みに耐え、世にならわず、信仰により主イエス・キリストを信じ堅く立ちます。

(マタイ 24 章 13 節、マタイ 10 章 22 節、ヤコブ 1 章 12 節、イザヤ 26 章 4 節、第一ペテロ 1 章 7~9 節)

第三十九問 この信仰は報われますか。

答え はい。主は私たちを強め、主イエス・キリストの再臨のとき、キリストに忠実だった人は死を免れます。

(イザヤ 26 章 8 節、ルカ 20 章 36 節、イザヤ 25 章 8 節、第一コリント 15 章 24 節、第二テモテ 1 章 10 節)

第四十問 主イエスの再臨の目的は何ですか。

答え 天国から花婿として送られ、金の祭壇とパラダイスからすべてのたましいを連れ、地から体をよみがえらせ、彼らのよみがえりを完全なものにし、信仰のある人生に変え、備えられた教会を花嫁として天に連れて行き、父なる神に主との結婚のためにさし出します。

(第一テサロニケ 4 章 13~17 節、第二テモテ 4 章 8 節、黙示録 21 章 2 節、第二コリント 11 章 2 節)

第四十一問 この天の祝福の時、地上では何が起こるのですか。

答え 地とその上の全てのものは火できよめられ新しくされます。

(第二ペテロ 3 章 6~7 節、ダニエル 2 章 44 節、イザヤ 11 章 1~9 節、黙示録 3 章 12 節)

第四十二問 私たちはイエスとともに天にいるのでしょうか。

答え いいえ。主は主の歴史に加わった全ての聖人とともに来られ、サタンを縛り、ミレニウムと呼ばれる平和の支配 1000 年を確立されます。

(黙示録 20 章 1~4 節、イザヤ 65 章 17 節、イザヤ 66 章 22 節、第二ペテロ 3 章 13 節)

第四十三問 その王国の終わりが近づくと何が起こりますか。

答え サタンはしばらくの間自由にされ、この王国期間に生まれる全ての人々を試みます。

(黙示録 20 章 7~8 節)

第四十四問 サタンはどのような運命ですか。

答え 神はサタンとそれに従う者に勝つため御使いを送られ、サタンはさばきを待つために地獄に行きます。
(黙示録 20 章 9～10 節)

第四十五問 平和の支配 1000 年の後に何がありますか。

答え 第二の復活があり、世のはじめから全ての者が神の前に来て、最後のさばきを受けます。
(黙示録 20 章 11～15 節)

第四十六問 忠実な教会の最後の運命はどうなりますか。

答え 神の栄光の内に天にあって永遠のいのちが与えられ、神はその不変性を表します。
(黙示録 22 章 5 節、マタイ 13 章 43 節、ピレモン 3 章 21 節、詩編 73 章 24 節)

第四十七問 キリストの花嫁に必要な武具をすべて述べなさい。

答え

1. 真理の帯
2. 正義の胸当て
3. 靴、平和の福音
4. 信仰の大盾
5. 救いのかぶと
6. 御霊の剣 (神のみことば)
7. すべての忍耐と願いをもちいて、すべての聖徒のために絶えず祈ること。
(エペソ 6 章 13～18)